

児童発達支援・放課後等デイサービス コモド琴似

2020年度 自己評価表

1. 保護者等からの事業所評価の集計結果（児童発達支援）
2. 保護者等からの事業所評価の集計結果（放課後デイサービス）
3. 事業所における自己評価表（児童発達支援）
4. 事業所における自己評価表（放課後デイサービス）

公表：令和 年 月 日

事業所名	チェック項目	保護者等数（児童数）				回収数	割合
		はい	どちらともいえない	いいえ	わからない		
環境・体制整備	① 職員の資質の向上のために、研修の機会等を設けているか	4	0	0	1		月一回の社内研修や状況に応じて勉強会を開いています。
	② 職員の配置数は適切であるか	3	0	0	2		適切な人員配置をしています。
	③ 生活空間は、本人にわかりやすく構造化された環境（※1）になっているか。	5	0	0	0		危険がないように環境整備を行っています、また、パーテーションを使用し場所を区切ったり、絵カードなどのツールを使用し視覚支援をするなどの工夫を行っています。
	④ 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっているか	5	0	0	0		玩具の配置を分かりやすくするため絵カードを貼っています。遊びでは遊ぶ内容や活動によって年齢分け等を行っています。
適切な支援の提供	⑤ 子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、児童発達支援計画（※2）が作成されているか	5	0	0	0		保護者様との面談やアセスメントシート用いることでご家庭からの意見も踏まえて作成します。
	⑥ 児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援（本人支援及び移行支援）」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか	4	0	0	1		具体的な支援内容につながるよう関係機関と連携を取りながら行っていきたいと思います。
	⑦ 児童発達支援計画に沿った支援が行われているか	5	0	0	0		支援計画に沿った支援を心がけています。朝の打ち合わせ時に支援内容を確認し、帰りに振り返りを行っています。
	⑧ 活動プログラム（※3）が固定化しないよう工夫されているか	5	0	0	0		チームでプログラム作成し全員で確認しています。それぞれの課題や目標を設定し「出来る」が増えるように工夫しています。
	⑨ 保育所や認定こども園、幼稚園等と利用児童に関する情報を共有しているか	4	0	0	1		送迎時に情報交換を行い、共有を図っています。
保護者	⑩ 運営規程、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	5	0	0	0		契約時や変更があった際に詳細に説明させて頂いています。
	⑪ 児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら、支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画の同意を得ているか。	5	0	0	0		ガイドラインに沿った支援内容を心がけて作成します。また、支援内容説明時には押印をしてもらい同意を得ています。

への説明等	⑫	保護者に対して家族支援プログラム（ペアレント・トレーニング（※4）等）が行われているか	4	1	0	0		保護者会や見学会などで支援をさせて頂いています。また、月1回の広報誌などにも療育について掲載しています。
	⑬	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの健康や発達の状況、共通理解ができてきているか	5	0	0	0		送迎時や連絡ノートにて情報交換を行い、共通理解を図っています。
	⑭	定期的に、保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	4	1	0	0		送迎時や支援計画説明時に行っています。
	⑮	保護者会や見学会の開催により、保護者同士の交流の機会を設けているか	4	1	0	0		保護者会や見学会の開催で保護者同士の交流の機会を設けています。今年はコロナの影響で親子レクは中止としています。
	⑯	子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、子どもや保護者に周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されているか	4	0	0	1		とても迅速に対応していた だき大変心強 いです。 相談などの際はできるだけ迅速に対応させて頂いております。
	⑰	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	5	0	0	0		保護者様とは連絡ノートを利用して情報交換を行っています。また、児童には絵カードを使用し視覚支援を行っています。
	⑱	定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されているか	3	1	1	0		保護者向けのプログラムなど(活動情報がわかる写真など)があると嬉しい。 定期的に発信しております。
非常時の対応	⑲	個人情報の取扱いに十分注意されているか	5	0	0	0		今後も管理の徹底を行っています。
	⑳	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、保護者に周知・説明されているか。また、発生を想定した訓練が実施されているか	5	0	0	0		マニュアルを作成し訓練を行っています。又保護者様にも月一回の広報誌で周知させて頂いています。
満足度	㉑	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	2	1	0	2		定期的に訓練を行い非常時に備えています。
	㉒	子どもは通所を楽しみにしているか	3	2	0	0		今後も楽しく通って頂けるよう子どもたち一人ひとりに寄り添いながら援助していきたいと思えます。
	㉓	事業所の支援に満足しているか	5	0	0	0		いろいろな遊びを通して成長も見られます。先生方いつもありがとうございます。 今後も児童のニーズに応え保護者の方々の安心と信頼に応えご満足いただけるよう努力してまいります。

◎ この「保護者等からの事業所評価の集計結果（公表）」は、保護者等の皆様に「保護者等向け児童発達支援評価表」により事業所の評価を行っていただき、その結果を集計したものです。

公表：令和 年 月 日

事業所名	チェック項目	保護者等数（児童数）				ご意見	回収数	割合
		はい	どちらともいえない	いいえ	わからない			
環境・体制整備	① 職員の資質の向上のために、研修の機会等を設けているか	10	1	0	1	毎月設けられていると思います。	月1回の社内研修や状況に応じて勉強会を開いています。	
	② 職員の配置数は適切であるか	10	2	0	0		適切な人員配置をしています。	
	③ 生活空間は、本人にわかりやすく構造化された環境になっているか。	10	1	0	1	仕切ってあったり、開放的な部分と落ちつけるところと分かれていていいと思います	危険がないよう環境整備を行っています。またパーテーションを使用し場所を区切ったり、絵カードなどのツールを使用し視覚支援をするなどの工夫を行っています。	
適切な支援の提供	④ 子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画（※1）が作成されているか	12	0	0	0	希望を確認したうえで、本人の課題に沿ったことを考えていただきありがとうございます。	保護者様との面談やアセスメントシートを用いることでニーズ把握を行って作成しています。	
	⑤ 活動プログラム（※2）が固定化しないよう工夫されているか	11	1	0	0	毎日様々な活動プログラムで慣れが来ないように工夫されていると思います。	チームでプログラムを作成し全員で確認しています。それぞれの課題や目標を設定し「できる」が増えるよう工夫しています。	
	⑥ 学校や児童会館等と利用児童に関する情報を共有しているか	6	4	1	1	コモドの先生は学校の面談にとても協力していただきましたが、学校側が非協力的なため情報の共有はあまりされていないように思います。	学級担任との面談や送迎時に情報交換を行い共有を図っています。	
保護者への説明等	⑦ 支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	12	0	0	0	いつもしっかり説明してもらっています。	支援内容は送迎時、連絡ノートまたは、面談等で説明させて頂いております。利用者負担については契約時や変更の際に説明しております。	
	⑧ 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができているか	11	1	0	0	送迎の時にはいつも当日の様子を教えていただき課題となることについては、支援の方法についてはたくさんの方の案を提案していただいています。	送迎時や連絡ノートなどの情報交換や必要に応じて電話や訪問等で共有しています。送迎時は他の子どもも乗車しており十分な時間が取れない状況もあります。その際は電話やノートに書いて頂ければと思います。	
	⑨ 保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	12	0	0	0	質問などにも丁寧に答えてもらっています。	保護者面談や広報誌で療育について載せたり必要に応じて保護者様とお話させて頂いております。	
	⑩ 保護者会や見学会等の開催等により保護者同士の交流する機会を設けているか	11	1	0	0	定期的に設けられています。	保護者会や見学会を開催し保護者同士の交流の機会を設けています。今年はコロナの影響で親子レクは中止しました。	
	⑪ 子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知・説明し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	10	0	0	2		できるだけ迅速に対応させて頂きます。	
	⑫ 子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	11	0	0	1	ノートを活用して情報伝達が行われています。	保護者様に対しては連絡ノートを利用し情報交換を行っています。利用児に対してはスケジュール表の活用や必要に応じて交換日記などで内面的な交流も行っています。	

	⑬	定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信しているか	11	0	0	1		定期的に発信しています。
		保護者に対して家族支援プログラム（ペアレント・トレーニング（※4）等）が行われているか	9	1	0	2	保護者会で資料をいただいたり、広報誌でたくさん情報をいただいています。	保護者会や見学会などで支援させて頂いています。また月1回の広報誌などにも療育について掲載しています。
	⑭	個人情報に十分注意しているか	10	2	0	0		今後も管理の徹底を行っています。
非常時等の対応	⑮	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されているか	11	0	1	0	マニュアルが配られた、説明があった。	マニュアルを作成し訓練を行っています。又保護者様には月1回の広報誌で報告もさせて頂いています。
	⑯	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	9	0	1	2	避難訓練を何度もしているようなのでやっていただいといます。	定期的に訓練を行い非常時に備えています。
満足度	⑰	子どもは通所を楽しみにしているか	12	0	0	0	ビーチバレーや、野球などお友達がたくさんいないとできないことをしていただいているのでとても楽しみにしています。	今後も楽しく通って頂けるよう子どもたち一人ひとりに寄り添いながら「出来る」を増やし自己肯定感が高まるよう支援していきます。
	⑱	事業所の支援に満足しているか	12	0	0	0	子供の成長していく面が、とても感じられます。	今後もサービスの質の向上を図り利用児のニーズや保護者の方々の安心と信頼に応えご満足いただける支援を心がけていきたいと思っています。

◎ この「保護者等からの事業所評価の集計結果（公表）」は、保護者等の皆様に「保護者等向け放課後等デイサービス評価表」により事業所の評価を行っていただき、その結果を集計したものです。

公表：令和 年 月 日

事業所名

		チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標
環境・体制整備	①	職員の配置数は適切であるか	6	0	0	適切な人員を配置しています。	児童に対し、必要な人員配置、設置を考えていきます。
	②	生活空間は、本人にわかりやすく構造化された環境になっているか。また、情報伝達等への配慮が適切になされているか	6	0	0	危険がないように環境整備を行っています。現在バリアフリー化の必要な方の受け入れはありません。	今後も活動前の仕切りやスケジュールに沿った行動のための環境づくりを意識していきます。
	③	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっているか	6	0	0	掃除や換気に配慮しています。また、パーテーションを立てるなどして必要に応じて空間を確保しています。	日々の中で必要とされるニーズへ応えていけるよう場所作りを意識していきます。
業務改善	④	業務改善を進めるためのPDCAサイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参加しているか	6	0	0	職員間でノートを使用して共有を図っています。	共有ノート、口頭での情報共有は速やかに行っていくようにしていきます。
	⑤	保護者等向け評価表により、保護者等に対して事業所の評価を実施するとともに、保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	6	0	0	保護者様の意見など周知徹底し、必要に応じて改善を図っています。	保護者様のご意見に加え、改善が望ましい状況は速やかに対応していきます。
	⑥	事業所向け自己評価表及び保護者向け評価表の結果を踏まえ、事業所として自己評価を行うとともに、その結果による支援の質の評価及び改善の内容を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	6	0	0	自己評価を行い、事業所HPにて公開しています。	自己及び保護者様より頂いたアンケート結果を支援に反映し、より良い形の療育を目指していきます。
	⑦	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	6	0	0	社内研修や外部研修など積極的に参加しています。	研修内容に実例を利用したアセスメントトレーニングや多種にわたる外部研修に参加して専門性を高めていきます。
適切な支援の提供	⑧	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画を作成しているか	6	0	0	保護者様にもご家庭での様子をシートに記入していただき細やかなニーズや課題を分析して作成しています。	シート、面談、保護者会等で得た保護者様からの情報や幼稚園・保育園の見学や先生からの情報を基に細やかなニーズに応え、支援計画に反映していきます。
	⑨	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	6	0	0	アセスメントツールを使用しています。	ツールを使用したうえで、必要とされる支援を引き出しています。
	⑩	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」「発達支援（本人支援及び移行支援）」「家族支援」「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか	6	0	0	ガイドラインに沿って作成しています。関係機関との連携や家族支援を重視しています。	児童発達支援計画を作成した後、保護者様との面談を行い、具体的な支援内容の説明や細やかな情報・内訳の共有を図っています。
	⑪	児童発達支援計画に沿った支援が行われているか	6	0	0	支援計画に沿った支援を心がけています。	支援を行う上で子どもの変化を記録に残し、新たに表出するアセスメントを支援に反映していきます。

	⑫	活動プログラムの立案をチームで行っているか	6	0	0	チームで立案しています。	それぞれの課題や目標を設定することで、「できる」を増やしているプログラム作りをしています。
	⑬	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	6	0	0	季節行事を入れたり様々な遊びを取り入れています。	季節ごとに制作物を作り、四季に対する意識関心意欲を刺激しています。また、遊びが単調化しないよう、新しい遊びを考えたり、ルールを変更するなど柔軟な工夫を取り入れます。
	⑭	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせる児童発達支援計画を作成しているか	6	0	0	その子に合わせた支援計画を作成しています。	個別の関わりでは、本人との対状況を作り、支援しています。集団活動の場では課題となる部分を評価し、常に支援計画に反映させていきます。
	⑮	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	6	0	0	その日に活動内容を確認し、当日に役割を確認する場を設けています。	当日の児童の様子や想定される状況を考慮し、即時対応できるよう情報共有を図っています。
	⑯	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	6	0	0	前日に活動内容を振り返り支援などについて共有を図っています。	打ち合わせの中で状況を振り返り他者評価と合わせうえて、新たな支援内容を立てていきます。
	⑰	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	6	0	0	記録を取ることを徹底しています。また、支援内容などについて話し合いをしています。	記録を基に支援計画との統合性を図り、評価を行った上で、改善点や新しいアセスメントを考えていきます。
	⑱	定期的にモニタリングを行い、児童発達支援計画の見直しの必要性を判断しているか	6	0	0	シートを使用してモニタリングを行い、支援計画の見直しを行っています。	モニタリングから得た評価を共有し、各意見を募った上で新たな支援計画を立てていきます。
関係機関や保護者との連携関係機関や保護者との連携	⑲	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	6	0	0	児童発達支援管理責任者が出席しています。	会議で得た情報を有益なものとして事業所内で共有しています。
	⑳	母子保健や子ども・子育て支援等の関係者や関係機関と連携した支援を行っているか	6	0	0	保護者を通して情報提供していただいています。	幼稚園・保育園等の関係機関と面談を行い、より多くの情報共有を行っています。
	㉑	移行支援として、保育所や認定こども園、幼稚園、特別支援学校（幼稚部）等との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか	6	0	0	支援計画の提示と面談、情報交換を行い、共有を図っています。	面談時に移行に関する状態・状況の想定なども思案していきます。
	㉒	移行支援として、小学校や特別支援学校（小学部）との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか	6	0	0	支援計画の提示と面談、情報交換を行い、共有を図っています。	面談時に移行に関する状態・状況の想定なども思案していきます。
	㉓	他の児童発達支援センターや児童発達支援事業所、発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	6	0	0	年2回、支援センターから助言を受けています。また、西区内の他事業所との研修に参加しています。	研修には定期的に参加しており、他事業所との情報交換の場にもしております。
	㉔	保育所や認定こども園、幼稚園や地域の人たちとの交流する機会があるか	6	0	0	児童会館、図書館等で交流する機会を設けています。	交流の際は子供たちにも積極的に関わってもらっています。

	②5	(自立支援)協議会子ども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加しているか	6	0	0	現状は参加できていません。	今後参加していきたいと思っています。
	②6	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	6	0	0	送迎時や連絡ノートを使用して情報を伝えあい、共通理解を図っています。	ツールを使用している情報交換以外にも実際に訪問・来所していただき、お子さんの様子や今後の課題等を話合っています。
	②7	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)の支援を行っているか	6	0	0	保護者会や見学会などを通して家族支援を行っています。	今後も各会を通してペアレントトレーニングの質の向上を目指します。
	②8	運営規程、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	6	0	0	契約時に詳細説明を行っています。また、変更がある場合は面談して説明しています。	今後も説明時にはわかりやすく、正確に情報を伝えていきます。
	②9	児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画の同意を得ているか	6	0	0	必ず自宅か当事業所にて保護者と面談し、説明を行っています。	面談時は、保護者様への理解を得ていただくため詳細な説明を行っています。また、疑問にもお答えしていきます。
	③0	定期的に、保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	6	0	0	送迎時や連絡ノートにてアドバイス等をさせて頂いています	今後も悩みや必要と思われる場面では積極的に相談・助言の機会を持っています。
	③1	保護者会や見学会を開催する事により、保護者同士の連携を支援しているか	6	0	0	保護者会、見学会、親子交流会の機会を利用し、保護者同士の連携が図れるようにしています。	今後も保護者様と会合できる機会を持ち、密に連携取っていただけるようにします。
	③2	子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、相談や申入れがあった場合に迅速かつ適切に対応しているか	6	0	0	可能な限り迅速な対応を心がけています。	迅速な対応と、安心感を持っていただけるためよう取り組んでいきます。
	③3	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	6	0	0	月1度の広報誌を発行しています。	広報誌にて療育についてのアドバイス・事例を載せることで保護者様への専門的情報掲示なども行っています。
	③4	個人情報の取扱いに十分注意しているか	6	0	0	使用後の資料などはシュレッダーで裁断するように徹底しており、今後も情報の流出を防いでいきます。	今後も守秘義務徹底を心がけていきます。
	③5	障がいのある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	6	0	0	絵カードなどのツールを使用した視覚支援を行っています。	視覚支援に合わせ、口頭で分かりやすく説明していきます。
	③6	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	6	0	0	今後、地域の方との交流の場を企画検討していきます。	連携が可能になり次第、企画していきます。
	③7	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や保護者に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか	6	0	0	各対応マニュアルを作成しています。また、年間行事にて訓練を組み入れた上で実施しています。	緊急時の行動パターンを想定し検討していきます。また、有事に備えて訓練を積んでいきます。
	③8	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	6	0	0	定期的に行っています。	訓練前に子供たちへ緊急時の様子の実例を話し実際に想定してもらいます。
保護者への説明責任等							
非常時等の対応							

③9	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認しているか	6	0	0	健康調査票にて確認しています。内服薬の変更時には処方箋をいただいています。	内服薬を預かる場合は、管理を徹底し、規定の時間での服薬となるよう職員間で共有していきます。
----	------------------------------------	---	---	---	---------------------------------------	---

④⑩	食物アレルギーのある子どもについて、示書に基づく対応がされているか 医師の指示に基づく対応がされているか	6	0	0	保護者様を通して指示をいただいています。また、検査データの写しをいただいています。	指示の通りの対応を心がけ、ミスのないよう意識していきます。
④⑪	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	6	0	0	リスクマネジメントの勉強会を開いて共有を図っています。	今後、実例を用いての検討会も考えていきます。
④⑫	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	6	0	0	活動前に状況の想定や予測を行い、防止について話し合いをしています。	虐待と疑わしき行動・行為について話し合い、防止を徹底していきます。
④⑬	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し理解を得た上で、児童発達支援計画に記載しているか	6	0	0	身体拘束は行っていません。	身体拘束は行っていません。

◎ この「事業所における自己評価結果（公表）」は、事業所全体で行った自己評価です。

事業所における自己評価結果（公表）

公表：令和 年 月 日 事業所名

		チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標
環境・体制整備	①	職員の配置数は適切であるか	6	0	0	適切な人員配置を配置しています。	児童に対し、把握に必要な人員、設置を考えていきます。
	②	生活空間は子ども達の活動に合わせた空間になっているか	6	0	0	危険がないように環境整備を行っています。パーテーションを利用して生活に合わせた空間にしています	児童に対し、把握に必要な人員、設置を考えていきます。
業務改善	③	業務改善を進めるためのPDCAサイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか	6	0	0	会議や口頭、共有ノートにて情報を共有し職員全体に周知の徹底を図っています。	共有ノート、口頭での情報共有は速やかに行っていくようにしていきます。
	④	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	6	0	0	保護者様の意見を把握し改善につなげています。	保護者様のご意見に加え、改善が望ましい状況は速やかに対応していきます。
	⑤	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	6	0	0	当事業所HPにて公開しています。	自己及び保護者様より頂いたアンケート結果を支援に反映し、より良い形の療育を目指します。
	⑥	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	6	0	0	社内研修や外部研修に積極的に参加しています。	研修内容に事例や検討会などを取り入れることでより職員の質の向上を図っていきます。
適切な支援の提供	⑦	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	6	0	0	保護者意見書を用いてニーズや課題などを記入していただき、細やかなニーズを把握し支援計画を作成しています。	シート、面談、保護者会等で得た保護者様からの情報や学校での担任の先生との面談等の求められているニーズを支援計画にて実現できるように検討していきます。
	⑧	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	6	0	0	アセスメントツールを使用しています。	スケジュールボードを使用し来所後の日課を作っています。得られる結果はモニタリング後支援計画へ反映していきます。
	⑨	活動プログラムの立案をチームで行っているか	6	0	0	チームで立案し、全体でも話しあっています。	未就学、就学の児童で遊びのレベルを調節したり、共同でできる遊びも考案しています。
	⑩	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	6	0	0	支援計画に沿って週単位でプログラムを立案しています。	活動プログラムの中で、お子様の課題となっている部分を掘り下げていき、「できる」へ変えていく支援を心がけています。
	⑪	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	6	0	0	平日の放課後の活動と長期休暇に応じて設定しています。	設定した課題を後に検討し、次の長期休暇の過ごし方へ向けて改善策を検討します。
	⑫	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか	6	0	0	お子さんの現状を把握しそれに合わせた個別活動と集団活動を設定しています。	個別活動・集団活動を通して本人の苦手意識の改善や困り感を軽減させていきます。
	⑬	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	6	0	0	前日に支援内容を確認し、当日の朝は役割分担など詳細に確認しあっています。	当日にも再度、打ち合わせを行い、各担当や状況、想定などの打ち合わせを行っています。

	⑭	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	6	0	0	送迎後、職員間で振り返りを行い、共有し次に繋げています。	支援内容の振り返りと反省を行い、次回に向けての対応など話し合いを行います。
	⑮	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	6	0	0	記録を書く際は他職員と情報を共有しながら、記入するように努めています。	記録を基に支援計画と統合性を図り、モニタリングの中で新たな課題を立て、支援へつなげているようにします。
	⑯	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	6	0	0	定期的に支援計画の見直しを行っています。	支援計画内容を達成している場合は、モニタリングの中で新たな課題を立て、支援へつなげるようにしていきます。
	⑰	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせさせて支援を行っているか	6	0	0	ガイドラインに沿っての支援を心がけています。関係機関との連携や家族支援も重視しています。	関係機関とは電話・面談等の機会を作り、情報共有を行っています。家族支援に関しても、連絡ノートや電話などで状況をお伝えしたり、面談を行うこともあります。
関係機関や保護者との連携関係機関や保護者との連携	⑱	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	6	0	0	児童発達支援管理者が参加しています。	会議で得た情報を有益なものとして事業所内で共有していきます。
	⑲	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか	6	0	0	保護者を通して情報共有を図っています。また送迎時の対応は学校と直接行っています。	学校機関との面談を行い、より多くの情報共有を行っています。
	⑳	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	6	0	0	支援計画等で共有を図っています。	共有していただいた情報を基に移行時に万全の配慮ができるように心がけています。
	㉑	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか	6	0	0	該当者がいません。	該当者がいません
	㉒	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	6	0	0	昨年度参加していません。今年度はコロナの影響で行われていません。	研修には定期的に参加しており、他事業所との情報交換の場にもしております。
	㉓	放課後児童クラブや児童館との交流や地域の人たちとの交流する機会があるか	6	0	0	児童館や公園等で遊びの輪に加わる機会があり交流しています。	公園での集団活動中などで参加してもらった場合には子供たちにも積極的にかかわってもらいます。
	㉔	(地域自立支援)協議会等へ積極的に参加しているか	6	0	0	今後積極的に参加していきます。	今後も積極的に参加していきます。
	㉕	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	6	0	0	送迎時や連絡ノートで情報交換しています。必要に応じて直接お電話や自宅訪問し面談しています。	送迎時やノートによる情報以外にも見学会を開き、実際にお子様の様子を見もらう機会も用意しています。
	㉖	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか	6	0	0	支援計画説明時や保護者会等で勉強会を行っています。また、月に1度の広報で療育についての情報揭示を行っています。	広報誌を通して療育への理解を深めてもらい、より共通理解を深めていきます。

保護者への説明責任等	⑳	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	6	0	0	契約時に詳細な説明を丁寧に行っております。	今後も説明時に分かりやすく、正確な情報を伝えていきます。
	㉑	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	6	0	0	その都度、電話や面談でアドバイス等行っています。	アドバイスはより具体的に、納得していただける形で伝えていくよう配慮します。
	㉒	保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	6	0	0	保護者会や見学会、親子レクなどを開催しています。	今後、保護者様にも気軽に参加していただける企画を増やし、お子様の様子を直に見ていただける機会を増やします。
	㉓	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	6	0	0	速やかに連絡を取り、適切な対応を心がけています。	職員間の情報共有・事実確認を行うとともに、迅速な対応を行います。
	㉔	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	6	0	0	月に1度広報誌を発行し行事予定や体制、療育についてお知らせしています。	事業所内の情報だけではなく行事等で公共の場に出た際の様子も掲示していきます。
	㉕	個人情報に十分注意しているか	6	0	0	使用後の資料はシュレッダーで裁断するよう徹底しています。今後も管理の徹底を図っていきます。	保管場所についても施錠を行うことで機密保持を徹底します。
	㉖	障がいのある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	6	0	0	絵カードなどのツールを使用した視覚支援をしています。	その子どもにあったツールを保護者様にも共有し、ご家庭でも活用していただけるよう考えていきます。
	㉗	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	0	2	4	検討していましたが、コロナの影響で中止させていただきました。	今後、状況が整い次第、再度検討していきます。
非常時等の対応	㉘	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	6	0	0	各対応マニュアルを作成し、保護者様にも配布しております。	緊急時の連絡先として共通の固定アドレスを設置することでスムーズに連絡を取り合えるようにしていきます。
	㉙	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	6	0	0	定期的に行っております。	非常時訓練にて具体的に実例や書などを利用して子供たち自身の防災意識を高めていきます。また、消防センター見学で火災・地震における動き方や体験を通して学んでいきます。
	㉚	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	6	0	0	勉強会や研修を受けています。	虐待に関する研修に参加し、理解を深めていくことで虐待防止への意識を高めていきます。
	㉛	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	6	0	0	今現在身体拘束をするお子様はいません。	身体拘束をしていません。
	㉜	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	6	0	0	保護者様を通して指示を受け確認しています。また検査結果のコピーをいただき詳細を把握しています。	保護者様からの指示通りに対応を行っていきますが、予期しないアレルギー反応が確認された場合には即座に保護者様、医療機関への連絡を行います。
	㉝	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	6	0	0	リスクマネジメントの研修を行っています。	ヒヤリハットの実例に基づき、対応の仕方・原因などを検証し支援に反映させていきます。

◎ この「事業所における自己評価結果（公表）」は、事業所全体で行った自己評価です。